

学校教育目標：夢をもち 仲間とともに 学びを深める子どもの育成



じゅんゆうっ子

～夫子循循然善誘人～

学校便り 7号

令和5年7月11日

児童数 309名

文責 井原 竹始

大雨に伴う下校への協力に感謝!!



梅雨の最盛期（末期？）に入り、雨の日が続いています。大雨、落雷、道路の冠水等、子どもの安全を考えなければいけないことが多く、毎日の登下校を心配しているところです。

6月30日（金）は、大雨洪水警報が佐賀に発令され、佐賀市内の小中学校はすべて給食後下校となりました。その日は雷も時折鳴っており、循誘小では保護者引き渡しでの下校としました。学校から急に保護者引き渡しのメールを出すことになりましたが、保護者の皆様は冷静に対応してくださり、スムーズな引き渡しことができました。全校児童を体育館に待機させ、13時30分から引き渡し開始としました。引き渡し時間前に到着された保護者も、受付前にきちんと整列して待ってくださっていました。車の出入りも一方通行のルールをしっかりと守ってくださったのでスムーズでした。1年生の保護者を対象とした保護者引き渡し訓練も6月11日に実施していたので、混乱することなくできたと思っています。

7月3日（月）も、大雨洪水警報が発令され、午前中激しい雨が降りました。校区内の川の水位も急激に上がり、下校が心配な状況となりました。学校北の川も、後10～20cmぐらいで溢れるところでした。この日は、13時30分に、教員が引率しての一斉下校としました。下校時刻を早めたことで、自宅に保護者がいなくて家に入れない子どもが出るのではないかと心配しましたが、メールを見て、迅速な対応をしてくださったので本当に助かりました。「14時に迎えに来るので学校で待たせてほしい」と電話連絡をされたり、子どもが帰る時間に間に合うように職場から戻ってくださったりと保護者の皆様の対応に助けられました。両日の保護者の皆様のご協力、本当にありがとうございました。

今回、保護者引き渡しや教員引率による一斉下校を行ってみて、改善すべき点も見えてきました。子ども、保護者、教職員のそれぞれの立場に立って、どう改善すればよいか職員で話し合っていきます。保護者引き渡しに関しては、現在全校児童が体育館で待機するパターンですが、教室で待機するパターンも考えられます。安全に、確実に、短時間で、スムーズに行うことができる方法をしっかり考え、今後に備えます。

まだまだ、今後も大雨等の心配は続きます。子どもの安全第一で対応していきたいと思っています。また急な連絡で協力をお願いすることがあると思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

地域の方の協力を得ての総合的な学習(3・4年生)

3年生「えびすはかせになろう」

3年生は、循誘校区にたくさんある「えびす」について学習をしています。6月22日(木)には、「えびすについて知ろう」という目的で、「えびすでまちづくりネットワーク」の方に来ていただき、えびすについて話を聞きました。子どもたちが登下校中に普段から目にしているえびすですが、詳しく知っている子どもはいません。えびすって何?、えびすの種類、えびすの作り方等について詳しく話をしてもらいました。子どもたちは疑問に思っていることを、積極的に質問し、理解を深めていました。これから、自分たちでパソコン等を使ってえびすについて調べ、実際にえびすを見て回り学習を進めていきます。そして調べたことをまとめて発表します。たくさんのえびす博士が誕生し、佐賀城下ひなまつりで「子どもえびすガイド」として活躍してくれると嬉しいなと思っています。



4年生「キッズマートを開こう」

4年生は、12月1日に、656広場でキッズマートを開くために鳳雛塾の方とともに学習を進めています。6月29日(木)には、これから自分たちが開く店に生かすために、地元の商店街を見学に行きました。ひぜんえびす屋、スージー、ピピンの3店を見学し、ユマニテ佐賀の庄野さん、ほ一む弁当の大石さんから話を聞きました。実際に店を見学し、生の声を聞くことができたことで、子どもたちの思いも高まっていたようです。これから子どもたちがどんな店づくりをしていくのかとても楽しみです。

こんなことを調べよう

- ・人気店の特ちょう・ひみつ
- ・商品のならべ方・POP
- ・店主の思い
- ・商売の工夫やアイデア
- ・せっ客・せん伝 ・役割



不審者対応避難訓練

7月7日(金)に不審者対応避難訓練を実施しました。学校では、子どもたちが登校後、門を閉めたり、来校者への声掛けをしたりし対策をとっていますが、もしもの時に備えて、毎年訓練を実施しています。今回は、警察の方に不審者役になっていただき、職員の動き、児童の避難(教室待機)の仕方を確認しました。子どもたちは、放送にしっかり耳を傾け、担任の指示に従いながら、真剣に訓練に臨むことができました。

警察の方からは、子どもたちに、学校では先生の話をしっかり聞き指示に従うこと、また登下校時や学校外では、いつもと違うところに「気付く」ことが大切で、その気付きを大人に知らせたり、自分で身を守る方法を考えたりすることが必要だと教えていただきました。命を守る行動がとれるように学校でも日頃から考えていきます。

